

ITAKURA 1 1

広報いたくら 2012-No.700



携帯電話やパソコンのメール機能を利用した防犯・防災・緊急・町の情報配信を行っています。登録は町ホームページまたはQRコードから

特集「防災について考える」.....	2 P
タウンニュース	6 P
いたくらウォッチング.....	8 P
タウンスタジオ	10 P
STEP! 教育委員会	12 P
くらしの情報	14 P



健康の郷「季楽里」が
リニューアルオープンしました

防災について考える

～犠牲者ゼロを目指して、地域防災力向上に向けた取り組み～



避難訓練で東洋大学板倉キャンパスへ

避難訓練

町では昨年度から年1回、全町民に参加を呼びかけて避難訓練を実施しています。今年も6月24日に実施して、約3,000名の町民のかたに参加していただきました。洪水が発生した場合、どこに、どのような方法で避難することができるかなどの訓練を積み重ねることが重要であると考えています。



台風15号による洪水の様子（平成23年9月22日撮影）

加須市

渡良瀬川

利根川

古河市

JR宇都宮線

平常時の様子

国道4号線

提供：国土交通省利根川上流河川事務所

洪水時避難場所一覧

北部公民館	北小学校
JA邑楽館林板倉北支所	南小学校
JA邑楽館林板倉西支所	西小学校
アピタ館林店	板倉高等学校
中央公民館	板倉中学校
道の駅たかわべ	東小学校
東洋大学板倉キャンパス	

ミニ防災ステーションの整備

利根川や谷田川の堤防に併設して、高台(ミニ防災ステーション)を整備できるよう国や県に要望活動を行っています。

東日本大震災では、2万人近いかたが犠牲となり、これまで考えられていた防災の「想定を超える災害」が発生しうるということを如実に示す結果となりました。近年、台風の巨大化や集中豪雨などにより記録的な大雨が大きな災害をもたらしています。防災に対するさまざまな取り組みを紹介しながら、防災について考えてみましょう。

災害をめぐる状況

板倉町では、昭和22年のカスリーン台風以降、幸いにして、大きな洪水災害は発生していません。しかし、急増する集中豪雨、突風、竜巻などを始めとする、近年の異常気象とも言われる気象状況をみまると「人の命を脅かすような洪水災害」はいつどこで発生してもおかしくない状況だと言えます。

もし、板倉町でそのような大きな洪水災害が発生した場合でも、ひとりの犠牲者も出さなければ、必ず地域は立ち上がることもできると考えます。命を守る地域防災力の向上の取り組みを考えたいと思います。

防災、基本の考え方

防災について、3つの基本の考え方を表したキーワードがあります。「自助・公助・共助」で

自助
「自分の安全(命)は自分で守る」というのが防災対策の一番の基本です。災害はいつ発生するかわかりません。個人個人で、災害に遭うときの状況(時間帯や場所など)を想定し、普段から災害に関する知識を身につけ、災害を正しく理解し、何を備えておけば良いかを心がけておくことが重要です。災害からあなたと家族の身を守るのにはあなた自身です。

共助
「我がまちは我が手で守る」これが地域を守る最も効果的な方法です。東日本大震災のような大きな災害では、警察や消防など公的な支援は人的にも限界があり、助けが到着するまでに時間がかかります。そのようなときに頼りになるのが顔見知りの近所の皆さんです。被災直後は近所のかたと協力して行動することが重要となります。

公助
警察、消防、行政(国県町)などが災害救助活動を行うことを公助といいます。災害が大きくなればなるほど公的な支援には時間を要します。自助と共助により被害を最小限に抑え公助を待つことが必要となります。



防災講習会

町では、行政区ごとに「自主防災組織」を編成し、避難訓練や防災講習会などを行っています。

昨年度、町では町民のかたがたに防災について考えていただくことを目的に、『板倉町洪水防災DVD』を作成し、行政区ごとに講習会を実施しました。このDVDの内容は、巨大台風や豪雨災害などの気象の傾向や犠牲者をなくす取り組みについて分かりやすく説明したものです。

もし、河川の堤防が決壊した場合の洪水のシミュレーションも分かるようになっています。各行政区に1セットありますので、各種の集会などでぜひご利用ください。

31区で行った防災講習会



降雨体験車による豪雨体験



水防学校で雲がでる仕組みを学ぶ

水防学校

板倉町の子どもたちが、自分の住んでいる地域の特性や、気象の仕組みを学んだり、豪雨を体験したりすることで、防災への関心を高めるものと思います。このようなことから、小学4年生を対象に水防学校を実施しています。

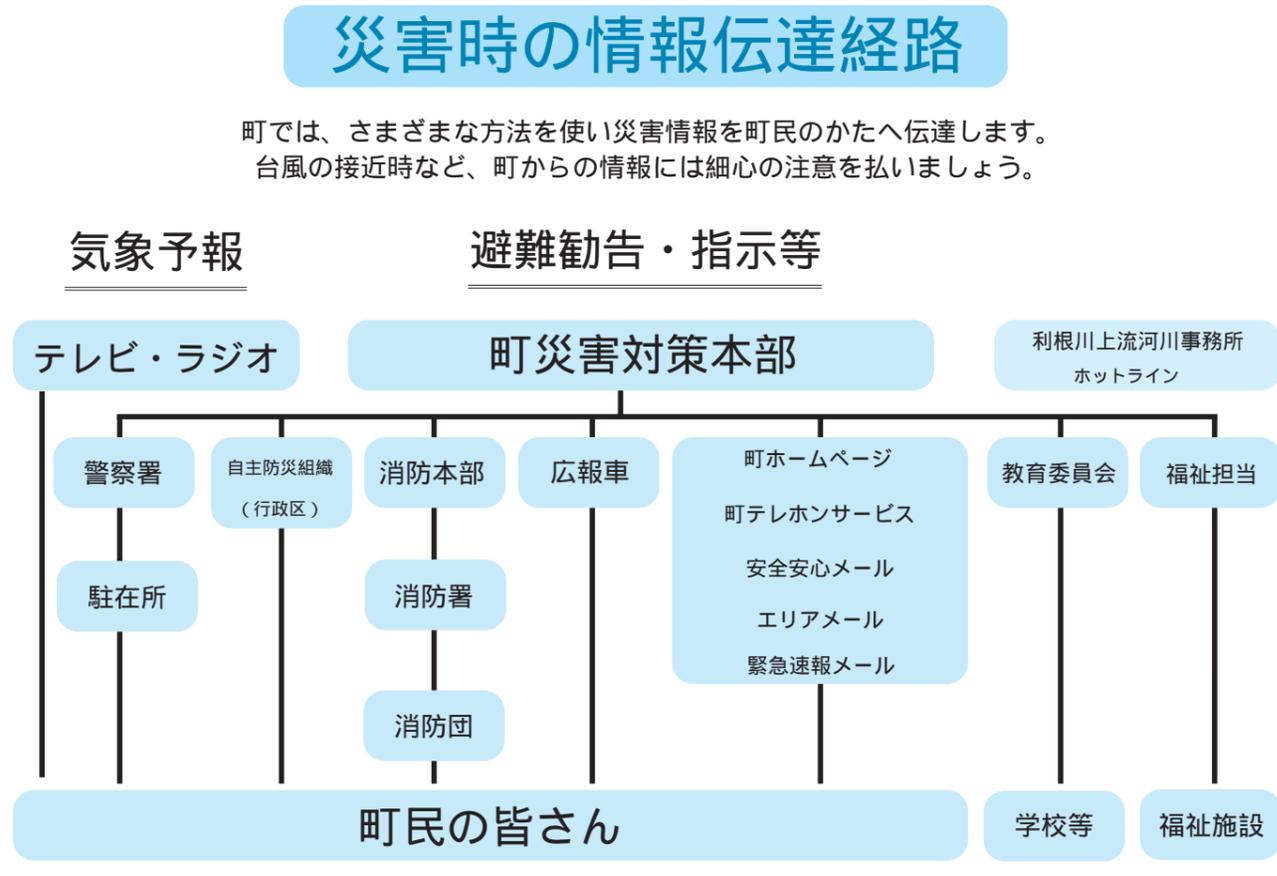
国土交通省による河川の説明や降雨体験車による豪雨体験をとおして、子供たち、また、その家族が防災について考える契機となればと考えています。

災害時要援護者 避難支援プラン計画

近年、全国的に発生している自然災害における犠牲者の多くが、高齢者や身体に障害のあるかたなどの自力では避難することが困難な要援護者となっています。

災害時に要援護者を『だれが』支援し、『どこに』避難していただくかをあらかじめ地域で定めておくことが必要です。

町では、「板倉町災害時要援護者避難支援プラン」を策定しました。行政区の役員や民生委員などにご協力いただき、町民の皆さんが、安心して暮らせる地域づくりを目指しています。



備蓄品（非常持出品）チェックリスト

大災害が発生した場合、道路や水道施設が損壊して使用できなくなることが予想されます。その場合、行政による救助活動（公助）もすぐには行われません。備蓄品は町でも用意していますが、各家庭においても、最低3日分の食料、飲料水の備蓄に努めてください。食料は3日分の非常食(調理不要なカンパン、缶詰など)、飲料水も3日分（1人1日3リットル）を備蓄するようにしてください。

<h4>非常食</h4>  飲料水  インスタント食品  缶詰  カンパン	<h4>衣類</h4>  手袋  ジャンパー  かつした  セーター	<h4>貴重品</h4>  印鑑  現金  保険証  通帳
<h4>その他</h4>  毛布  予備電池  防災ずきん  スニーカー  ラジオ  ヘルメット  育児用品	<h4>救急セット</h4>  消毒液  胃腸薬  ばんそうこう  はさみ  包帯  キズ薬  シップ薬  鎮痛剤	<h4>生活用品</h4>  ライター  ひも  ナイフ  ビニール袋  懐中電灯  ローソク  タオル  洗面用具

**町民の皆さんに
お願いしたいこと**

犠牲者ゼロを実現するために災害時は何よりも先に避難することを考えてください。なるべく早いタイミングで避難を開始する。安全な高台などに避難する。避難困難者の避難を支援する。近所の皆さん同士で声をかけあい全住民に情報を伝える。車による避難の危険性を十分に認識する。情報収集を積極的に行う。町では災害時の情報伝達手段として、自主防災組織（行政区）の連絡網による伝達、広報車による巡回、安全安心メールの配信、テレホンサービス、携帯電話のエリアメール・緊急速報メール（ドコモ・au・ソフトバンク）、NHKやケーブルテレビによる情報提供などとなっています。災害時には、情報を収集するためにテレビやラジオをつけたり、屋外の状況を見たり、ご近所のかたと情報交換するなど心がけてください。安全安心メールは、町のホームページから登録できます。登録していないかたは、ぜひ登録してください。問合せ 行政安全係 内線 122

TOWN NEWS

町の話・情報をお届けします ☎82-1111 ☎82-1300 ✉k-jouhou@own.itakura.gunma.jp

ダイヤモンド婚式・金婚式 合同祝賀会を開催します



日時 12月1日(土)
午前10時～正午
場所 総合福祉センター
大集会室
問合せ 福祉係
☎内線314



宝くじの助成金で整備

コミュニティ助成

(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献事業として助成する「コミュニティ支援事業」を活用して、第29行政区では、「神輿」や「祥纏」などの祭り用品を整備しました。宝くじの収益金の一部は、地域の発展のために使われています。

問合せ 行政安全係
☎内線121

米消費拡大ポスターコンクール 受賞おめでとう

農業振興



西小6年 荻野朝香さん



東小6年 藤井さらさん

板倉町総合農業振興協議会主催による町内小学生対象の米消費拡大ポスターコンクールが行われ、多くの作品の中から14作品が入賞しました。このコンクールは、美しい日本の豊かな文化を将来に継承し、いつまでも健康な生活を享受するため米消費拡大をテーマとし、次世代を担う町内の児童に改めてごはんにつ

いて関心を深めてもらおうと始められたものです。コンクール入賞者
協議会長賞(金賞)
東小6年 藤井さらさん
西小6年 荻野朝香さん
教育長賞(銀賞)
東小4年 細井真里奈さん
南小1年 川田歩輝くん
西小6年 石川歩実さん
北小5年 針谷美月さん

佳作(銅賞)
東小1年 小池紗矢香さん
東小3年 永野翔太くん
南小4年 小川莉奈さん
南小5年 原未桜さん
西小3年 横山優生くん
西小3年 武藤さくらさん
北小3年 長瀬百々葉さん
北小6年 青木乃愛さん
問合せ 農政係
☎内線412

お見合いパーティー参加者募集

婚活

お見合いパーティー
日時 12月9日(日)
午前9時30分
場所 南部公民館
参加資格 20～40歳代の独身男性および独身女性
男性は「婚活必勝セミナー」に参加できるかた。
募集人員 男女各25名程度
応募多数の場合書類選考。

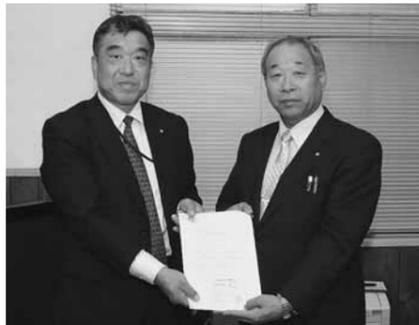
参加費 男性5,000円
女性2,000円(昼食代含む)。男性は下記の「婚活必勝セミナー」参加費も含む。
申込方法 申込書を郵送または行政安全係に持参。申込書は、町ホームページよりダウンロードするか、下記までお問い合わせください。
申込締切 11月16日(金)

婚活必勝セミナー
日時 12月2日(日)
午後1時30分
場所 南部公民館
講師 大橋清朗さん(NPO法人花婿学校代表)
内容 婚活のためのコミュニケーション講座、お見合いパーティー対策
男性のみの募集となります。

す。本セミナーのみ参加希望のかたは、ご連絡ください。参加費が別途発生します。女性ボランティア募集 セミナー参加者へのアドバイスや、婚活イベント時にお手伝いできるかたを募集します。
申込先・問合せ 行政安全係
☎内線122

(株)コメリ出店が決定

商業施設誘致



9月28日(金)、(株)コメリとの店舗建設に関する調印式が役場で行われました。同社は農業用資材や植物・園芸用品などを取り扱い、全国展開している企業です。出店場所は季楽里西側で、平成25年3月のオープンを予定しています。

問合せ 産業政策係
☎70・4040

税控除になる証明書を発行

税控除

障害者控除認定書
要介護認定を受けているかたで申請により障害者に準じると認定をされた場合は、障害者控除の対象になります。介護保険要介護認定を受けているかたで、要件に該当するかた
障害者手帳1級、2級及び重度を持っていないかた
医療費控除確認書

寝たきり状態で、治療上おむつが必要なかたはおむつ代が医療費控除対象になります。要介護認定を受けているかた前年度の申告でおむつ代の医療費控除を受けたかた持参するもの 介護保険被保険者証及び印鑑
申請先・問合せ 介護保険係
☎内線324

申請しましよ

介護慰労金

介護慰労金は、本年10月1日を基準日として、次の要件すべてに該当する高齢者を、在宅で1年以上継続して介護しているかたに支給します。支給要件
() までの要件をすべて満たしていること
町内在住で65歳以上
介護保険の要介護度4または5の状態が1年以上継続

介護保険のショートステイや入院等により在宅を離れた期間が100日以内
支給額 8万円
(非課税世帯かつ)の要件で在宅を離れた期間が1週間未満の場合は10万円)
申請期限 11月16日(金)
申請先・問合せ 介護保険係
☎内線323

TAKURA WATCHING

今月も町の話が盛りたくさん！

3



3 冷汁うどんで連覇

10月14日(日)、「第2回麺-1グランプリ in 館林」が開催され、板倉町からは(有)原田製麺が「板倉きゅうりの冷汁うどん」で出店し、グランプリに輝きました。渡良瀬遊水地がラムサール条約湿地に登録されたことにちなみ、ハート型のきゅうりを入れるなど工夫を凝らし、見事2連覇を達成しました。

4 ギネス世界記録に挑戦！

10月14日(日) 東洋大学板倉キャンパスで行われた「Autumnフェス」。フェスでは、一列になって隣同士の手首を握り1分以上キープした人数の多さを競う「クラスピングリスト・チェーン」で、ギネス世界記録へ挑戦。1,026名のつながりが認定され、見事ギネス世界記録を達成しました。

4



5 先人の知恵を学ぶ

10月16日(火) 水場の風景を守る会の指導で、南小3年生を対象に揚舟講座が行われました。講座では、板倉町と揚舟の関係についての歴史を学び、続いて滑車とロープを利用して、揚舟の上げ下ろしを体験学習しました。その後谷田川で揚舟に乗り、実際に棹を手にとって船頭の体験学習もしました。

5



6 あこがれの職場体験

10月18日(木) 19日(金) 町内や館林市の事業所などで、板中2年生が職場体験学習をしました。建築設計事務所「studioLOOP」では、自分の趣味を取り入れた家の設計とその設計に基づく家の模型製作をしました。鳥羽潤くん(初谷)は「発泡スチロールから窓を切り抜くのが難しい」と話しました。

6



1



1 スポーツの秋

10月8日(祝)、雨天のため一日順延の日程で、第48回町民体育祭が板倉中学校校庭で開催されました。

各行政区と34団体、延べ約2,800人が参加しての体育祭。区民対抗競技では、リレーや百足競争、二人三脚に親子障害物競争などが行われ、出場代表選手が練習の成果を発揮しました。Aブロックは第31行政区、Bブロックは第18行政区が激戦を制し優勝しました。

また、日程が順延でなければデモンストラーションで参加予定だった東洋大学女子駅伝部からは、永井聡監督が訪れました。「一日延期になって授業のため学生が来ることができませんでしたが、板倉町のみなさんの応援を心強く感じています。引き続き応援をよろしくお願いいたします」と話しました。

順位	Aブロック	Bブロック
優勝	第31区	第18区
準優勝	第30区	第2区
第3位	第27区	第13区

2 実りの秋でおおにぎわい

9月30日(日)、健康の郷「季楽里」がリニューアルオープンしました。これを記念して、季楽里敷地内でイベントが行われました。模擬店やケータリングカーによる販売、板倉名物のなまずをあしらったご当地パンの販売などを訪れたおよそ1,500人のかたが楽しみました。これにあわせて、「そば処季楽里」も「食事処季楽里」として新装開店し、メニューも追加されました。

2



Face 顔

人と人をつなぐカフェ

今年5月、東京都亀戸にオープンしたカフェ「88+（はちはちプラス）」のこのカフェで店長・料理長、統括マネージャーとして活躍するのが小早川さん(23歳)です。

「88+」は、まるで友達のように遊びに来たような暖かく開放的な2つの空間で構成されています。1つは親しみを持てるおもてなしで独創的な食の空間。もう1つは、ワークショップや交流を行えるコミュニティスペースです。

コミュニティスペースでは業界新聞、経営者、ワインについてなど、さまざまなテーマで多方面に向けたイベントを開催し、多くの人の交流や学び、情報発信をしていく場所となっています。



小早川 亮さん

Profile

こはやかわ・りょう 朝日野出身/東京都亀戸にあるカフェ「88+」の店長兼料理長。ほか2店舗の統括マネージャーも務めています。趣味は合気道。「88+」の2階にある道場で稽古しています。

幸せ・笑顔を作りたい つながりをつむぐカフェ



人との出会いは宝物

東京で生まれ、小学5年生の時に板倉へ引越してきた小早川さん。高校2年生からはニューヨークランドへ単身留学し、帰国後、日本の大学で経営を学びました。

学生団体の活動や多業種での仕事を通じたデザイナーや経営者など各方面の有識者との出会いが、カフェの開業につながっているそうです。

「出会いから得た経験を提供できる場所、若い人がチャレ

ンジできる自分たちの居場所を造りたい」との思いから開業を決断。たくさんの中間の協力により、なんと決断から1か月後にはお店をオープンすることができました。

「お金持ち」ではなく「人持ち」になりたい」という小早川さんの「丁寧な人と接する生き方」が短期間でオープンに至った秘訣のようです。

成功者ではなく成長者に
6月と8月にも相次いで2

店舗出店した小早川さん。来年は、海外にも目を向け、同時にほかのジャンルの仕事の企画も進めているそうです。

「店のマネジメントは大変。自分の軸はぶらさず、世の中の変化に順応していく事を意識し、責任と覚悟を持って仕事をしています」と語ります。

板倉の大自然の中で育ち、新鮮な野菜を食べて育った事なども、今の自分に大きく影響しているそうです。

「いつか、自分が得たものや学んだ事を、板倉に密着して

活動している人と交流を持ちながら、板倉に還元していきたい。そのために今はもっと勉強し、たくさんの人との交流から新しいものを吸収し活動していきたい」と話す小早川さんの更なる飛躍を期待しています。

レポーター
広報編集委員
高木 朝子



サイエンス

「学びの扉」

東洋大学 生命科学部

食環境科学科

佐々木 和生 教授



主な研究テーマ
・遺伝子組換え食品の検知、安全性の研究

食の安全を守る

大学院を離れた後、国立衛生試験所、青森大学薬学部などを経て、平成19年から東洋大学で教壇に立つ佐々木教授。主に、遺伝子組換え食品の安全性について研究しています。

遺伝子組換え食品とは、微生物などが持っている遺伝子を加えることによって品種改良を行った食品です。佐々木教授は、日本に初めて遺伝子組換え食品が輸入されたころから、輸入されたものが遺伝子組換え食品かどうか(検知) また、遺伝子組換え食品が安全かどうかを調べる技術の開発に携わってきました。「食品の安全性は、何をもちいて安全というかの判断が非常に難しかった」と話します。

現在日本では大豆をはじめ、とうもろこし・菜種など数種類の遺伝子組換え作物が輸入されており、色々な用途で使われているそうです。

「遺伝子組換え」を伝える

佐々木教授は、一人でも多くの人に遺伝子組換え食品について理解を深めてもらうため、依頼があれば高校などで遺伝子組換え食品を検知する実験を行っています。

「研究はトライ＆エラーの繰り返し。できなかったことができるようになるとうれしい。10年前は大変だったことが、簡単にできるようになったりするとやりがいを感じます」と語る佐々木教授。休日は、お子さんと遊んで過ごすという子煩悩な一面もみせてくれました。佐々木教授の更なるご活躍を期待しています。

レポーター 広報編集委員 石山 恵司

食品の安全性とおいしさを遺伝子診断



みんなの

はがき・電話・FAX・Eメールでのご意見、ご質問、ご感想など「みんなの声」をお待ちしています!

Q

ふるさと納税をしたのですが?

私は以前板倉町に住んでいたのですが、ふるさと納税をしてみようかなと思います。もし私が板倉町に2万円をふるさと納税したとすると、なにか特典がありますか?

(匿名希望)

A

町から記念品をお贈りしています

板倉町外にお住まいのかたが、板倉町にふるさと納税という形で、寄附をされた場合、町独自の特典があります。1回につき2万円以上の寄附をしていただいたかたを対象に、次のいずれかの記念品をお贈りしています。

板倉産コシヒカリ3kg

板倉町農産物直売所健康の郷「季楽里」商品券2千円分

毎年1月〜12月の間に1回限り。

また、町独自の記念品以外に、寄付金の2千円を超える部分については、個人住民税の概ね1割を限度として、確定申告により、現年分の所得税と翌年分の住民税から控除を受けることができます。

例えば、仮に2万円をふるさと納税として寄附をされた場合、現年分の所得税が1800円減税されます。加えて、16,200円が翌年度分の住民税から減税されます。したがって合計で18,000円が減税になります。

そして、減税対象外の2,000円部分については、町からの記念品がありますので、結果として、実質的な負担なしに板倉町に住民税の一部を移し替えることができます。

ふるさと納税をしようとするときは、「板倉町ふるさと応援寄附申込書」を町ホームページからダウンロードして、必要事項をご記入のうえ、財政係に提出してください。ダウンロードできない場合は郵送しますのでご連絡ください。

問合せ 財政係
☎内線133

STEP! 教育委員会

The step Board of Education



各施設お問合せ先

中央公民館 ☎82-2435 FAX82-2436
 東部公民館 ☎82-1241 FAX80-4047
 南部公民館 ☎82-1424 FAX82-1943
 北部公民館 ☎77-1855 FAX77-1854
 海洋センター ☎82-0858 FAX82-0899
 わたらせ自然館 ☎82-1935 FAX82-0664

各公民館

受講生募集

申込先・受付
 11月1日(木) 各公民館及び海洋センターへ電話でお申し込みください。(月曜日・祝日は休館日、月曜祝日の場合は火曜も休館)

中央公民館

年越しそば打ち教室
 期日 12月2日(日)・9日(日) (全2回)
 時間 午前9時
 内容 そば打ち及び本がえしとそばつゆ作り
 対象 一般人6名
 費用 材料費実費負担
 1,000円程度
 持参品 エプロン・三角きん・持ち帰り用容器
 申込期限 11月18日(日)
 県民スマホ・タブレット入門講座
 期日 12月6日(木)
 時間 午前の部 午前9時30分
 午後の部 午後2時

午前の部及び午後の部とも内容は同じです。
 内容 スマートフォン及びタブレットの基本操作
 対象 スマートフォン及びタブレット初心者 各部20名
 参加費 無料
 持参品 筆記用具
 申込期限 11月18日(日)

東部公民館

健康ハイキング教室
 期日 11月25日(日)
 時間 午前7時集合出発
 (雨天決行)
 研修先 塩原渓谷(栃木県那須塩原市)
 内容 ハイキングコースを3時間程度歩く
 対象 一般人28名
 乗り物 町有バス
 参加費 1,000円(ガソリン代、高速代など)
 持参品 弁当・飲み物・雨具・手袋
 服装 動きやすい服装・ウオーキングシューズ
 パソコン教室
 期日 11月28日(水)・29日(木) (全2回)
 時間 午後1時30分

内容 初歩の年賀状づくり
 対象 一般人10名
 教材費 テキスト代負担
 持参品 デジカメとパソコン
 接続のUSBケーブル
 木工教室
 期日 12月6日(木)・7日(金) (全2回)
 時間 午後1時30分
 内容 木工で来年の干支(巳)づくり
 対象 一般人10名
 教材費 材料費実費負担
 持参品 エプロン

南部公民館

そば打ち教室
 期日 12月6日(木)・13日(木)・20日(木)
 時間 午前9時30分
 内容 手打ちそばの習得といろいろな食べ方を楽しむ
 対象 一般人12名
 費用 材料費実費負担
 持参品 エプロン・三角きん・持ち帰り用容器
 開運ポンボリづくり教室
 期日 12月12日(水)
 時間 午前10時
 内容 お正月(ひな祭り)向

け布の飾り
 対象 一般人15名
 費用 材料費実費負担
 持参品 裁縫道具
 ピザ教室
 期日 12月16日(日)
 時間 午前10時
 内容 石窯を使ったピザづくり
 対象 一般人10名
 費用 材料費実費負担
 持参品 エプロン・三角きん・ふきん

小中学校

オープンスクール
 子どもたちの授業や活動の様子などを町民の皆さんに公開します。お気軽に、ぜひご覧ください。
 東小学校
 12月1日(土) 午前8時30分
 西小学校
 11月10日(土) 午前8時50分
 南小学校
 平成25年1月24日(木) 午前9時50分
 北小学校
 11月17日(土) 午前8時30分
 板倉中学校
 12月4日(火) 午後1時20分
 問合せ 総務学校係
 ☎内線612

北部公民館

そば打ち教室
 期日 11月30日(金)・12月14日(金) (全2回)
 時間 午前9時
 内容 そば打ちの実技・つゆの作り方
 対象 一般人10名
 費用 材料費実費負担
 持参品 エプロン・三角きん・持ち帰り用容器

切り絵教室
 期日 12月1日(土)・8日(土) (全2回)
 時間 午後1時30分
 内容 干支(巳)
 対象 一般人10名
 費用 材料費350円
 持参品 カッター・下敷き
 持っているかたは、持参してください。

吊し飾り教室
 期日 12月7日(金)・21日(金)・平成25年1月18日(金)・2月1日(金) (全4回)
 時間 午前9時30分
 内容 吊し飾り
 対象 一般人8名
 費用 3,000円
 持参品 裁縫道具

各公民館・わたらせ自然館 イベント情報

町内小中学生絵画コンクール入賞作品展
 期日 11月1日(木)・30日(金)
 場所 中央公民館2階ロビー
 たんぼおはなし会
 期日 11月10日(土)
 時間 午前10時30分
 内容 読み聞かせと工作
 場所 中央公民館図書室



さくらがおかおはなし会
 期日 11月10日(土)
 時間 午前10時30分
 内容 絵本・紙芝居・工作・遊び
 場所 北部公民館和室
 子ども映画上映会
 期日 11月25日(日)
 時間 午前の部 午前10時
 午後の部 午後2時
 上映映画 ひつじのショーン
 上映時間 70分
 場所 中央公民館視聴覚室
 料金 無料

わたらせ自然館

写真展「彩々」
 期日 11月7日(水)・18日(日)
 時間 午前9時～午後4時30分
 (最終日は午後3時まで)
 出展 サンデーくらぶ
 入館料 無料
 コンサート
 「哀愁 in the 1970's」
 懐かしき時代のGSサウンドと日本のフォークソングをお楽しみください。
 期日 11月24日(土)
 時間 午後5時30分開場
 午後6時開演
 出演 ローカルシティボーイズ
 入場料 1,000円

絵手紙仲間展
 「絵と言葉で心のふれあい」
 期日 11月29日(木)・12月7日(金)
 時間 午前9時～午後4時30分
 (最終日は午後3時まで)
 出展 高木信子と水仙絵手紙教室の仲間
 入館料 無料
 親子野鳥観察教室
 期日 12月1日(土)
 時間 午前9時～正午(わた

受賞おめでとう！

らせ自然館に午前8時50分集合(内容 自転車に乗り、渡良瀬遊水地の野鳥を観察
 募集人員 親子20名
 参加費 無料
 申込期限 11月29日(木)
 自転車及び双眼鏡は、無料貸し出しします。



各種コンクール

町内小中学校を対象に読書感想文及び絵画コンクールを実施しました。それぞれの部門の優秀者は次のとおりです。

- 読書感想文最優秀者
 - 小学校低学年の部 北小2年 尾崎太晟くん
 - 小学校中学年の部 東小4年 野田ひかりさん
 - 小学校高学年の部 東小5年 大沼万優子さん
 - 中学校の部 板中2年 寺崎すみれさん
 - 絵画コンクール最優秀者
 - 生活画部門 南小2年 小林加幸さん
 - 読書感想画部門 西小3年 狐塚慎くん
 - 風景画部門 南小4年 高瀬彩音さん
 - 中学生絵画部門 板中3年 田沼瑞季さん

南部公民館利用団体発表会

日時 11月11日(日) 午前9時30分
 展示部門 公民館教室作品、南小児童作品など
 発表部門 南小児童合奏、歌、演奏、ダンスなど
 模擬店部門 赤飯、手打ちそば、揚げパンなど
 配布品は数に限りがありますので、無くなり次第終了します。

東部公民館利用団体発表会

日時 11月18日(日) 午前9時30分
 展示部門 ステンド、陶芸、東小児童絵画など
 発表部門 東小児童合奏・合唱、ハーブ演奏、フラダンス、フォークダンス、よさこい、コーラスなど
 模擬店部門 焼きそば、ジャガバター、ワッフルなど
 体験コーナー 囲碁対局、読み聞かせ、工作など
 南部・東部公民館共に、前日の午後及び当日は、図書・ビデオの貸出、返却業務は行いません。

くらしの情報

「行政案内」「イベント」「募集」などの紹介

お知らせ

ご利用ください
保育園の一時保育



保護者の疾病、介護、冠婚葬祭などやむを得ない理由、または保護者の育児などに伴う心理的、肉体的負担を軽減するなどの理由により一時的に保育が困難となった乳幼児を一時的にお預かりします。対象 保育園や幼稚園に通っていない板倉町在住の乳幼児

年齢	利用期間	利用時間	利用料	申込方法
板倉保育園 北保育園	0歳～	(平日)午前8時30分～午後4時 (土曜)午前8時30分～午後0時30分	(3歳未満) 2,500円 (3歳以上) 2,000円	事前に役場福祉課へ申込書提出
そらいろ保育園	6か月～	(通常利用) 午前8時～午後5時 (半日利用) 午前8時～正午 午後1時～5時 (延長利用) 午後5時～6時	(通常利用) 3,400円 (半日利用) 1,600円 (延長利用) 400円	利用希望日の前月1日～園に電話予約
緊急保育 1か月以内 リフレッシュ保育 1か月に4日以内				
板倉保育園 北保育園 そらいろ保育園	大字岩田991 大字西岡331 朝日野3-7-1	■82-1147 ■77-0889 ■82-8811		

歳末助け合い運動 受付を始めます

新たな年を迎える時期に支援を必要とするかたたちが、地域で安心して暮らすことができるよう町民の皆様から集められる募金により、義援金・日用品などを配分してみんなで支え合う温かい地域づくりを目的としています。実施期間 12月1日(土)～31日(月)

実施主体 共同募金会板倉支部・板倉町・板倉町社会福祉協議会
配分対象者 次のとおり
11月1日現在で板倉町内に6か月以上居住し、世帯全員が町民税非課税であること
次の世帯条件のいずれかに該当する世帯
満65歳以上のひとり暮らし世帯
満65歳以上の高齢者のみの世帯
要介護3以上の認定を受けているかたのいる世帯
中学3年生以下の児童を養育しているひとり親母子・父子(世帯)ただし、対象となる子の親が世帯主であること
左記の障害者手帳をお持ちのかたのいる世帯
・身体障害者手帳1・2級
・療育手帳A
・精神保健福祉手帳1・2級
特別な事情により民生委員が特に必要と認めた世帯
申請方法 条件を満たしており、配分を希望するかたは、「配分金受給申請書」を板倉町社会福祉協議会、役場福祉課または地区民生委員へ提出してください。申請書は、各提

出場所または民生委員のところにあります。
受付期間 11月1日(木)～21日(水)
(土日・祝日は除く)
午前9時～午後5時
問合せ
福祉係
■内線311
板倉町社会福祉協議会
■82・3900

有料広告掲載欄

いたくら

骨の健康チェック! 骨密度検診のご案内



日時 12月10日(月)・11日(火)
午前10時30分～午後0時30分
場所 保健センター
対象者 町内在住で年度年齢が40・45・50・55・60・65・70歳の女性
年度年齢とは、その年度末(平成25年3月31日時点)における満年齢です。
検診方法 超音波で素足の踵の骨密度を測定します。
検診料 800円(70歳のかたは無料)

その他 申し込みをされたかたには、郵送で受診票をお送りします。申し込みされてないかたで、検診を希望するかたは、保健センターへお申し込みください。
申込み・問合せ
保健センター
■82・3757

健康の鉄人教室9 うつ病予防教室開催

うつ病を理解して、心の健康の維持とうつ予防の実践を学ぶための講演を行います。
日時 12月3日(月)
午後1時30分～3時
場所 福祉センター
内容 高齢者とうつ病の関わり方

介護を楽しく! らくらく介護教室

11月11日の「介護の日」にちなんで、簡単な介護の知識と楽々できる介護の技術を身につけましょう。
日時 11月14日(水)
午後1時30分～3時
場所 中央公民館第一会議室
内容 車椅子と福祉用具の使い方に関する講座と介助体験
講師 根岸正英 氏
募集人数 30名(参加無料)

子育て応援健康講座 小児科受診のコツ!

子どもの急病で慌てないための知識がかりつけ医からのアドバイスをお話します。
講師 平岩正基 先生(いたくら内科クリニック院長)
日時 11月14日(水) 午前11時
場所 板倉町児童館
その他 事前にお申し込みください。
申込み・問合せ
保健センター
■82・3757
児童館
■82・2270

メタボも解消! 糖尿病予防教室開催

メタボリックシンドロームにも大きく関わっている糖尿病。この機会に糖尿病について学びませんか?
日時・内容(全2回コース)
1日目 11月15日(木) 午後2時～3時30分
内容 糖尿病専門医の講話
2日目 11月22日(木) 午前11時～午後1時
内容 500キロカロリーバイキング
場所 保健センター
対象者 健診結果で血糖値が高めだったかた、糖尿病について学びたいかた
参加費 2日目のみ200円
申込み・問合せ
保健センター
■82・3757

東洋大学生命科学部 シンポジウム開催

事前予約は不要、参加無料です。
お気軽にご参加ください。



日時 11月30日(金)
午後1時～4時30分
場所 東洋大学板倉キャンパス(1102教室、学生食堂)

内容 第一部
特別講演「馬鹿な免疫と利口な免疫」
奥村 康特任教授(順天堂大学医学部)

講演1「脳とホルモン」
金子 律子教授(東洋大学生命科学部)
講演2「細胞に学ぶストレス適応」
根建 拓教授(東洋大学生命科学部)

第二部
パネルセッション
問合せ
東洋大学板倉事務部教学課
■82-9112

水道工事店

一休祝日当番

月	日	曜日	当番店	電話
11	3	祝	㈲鈴木設備	82-1025
	4	日	㈲岩崎設備	82-0027
	10	土	㈲しんえい設備	82-0001
	11	日	山岸管工設備	82-0095
	17	土	㈲小倉設備	82-0261
	18	日	宇治川管工	77-0057
	23	祝	高田管工設備	82-1856
12	24	土	㈲長谷川設備	77-0358
	25	日	土橋設備	82-1856
	1	土	㈲佐山設備	82-2152
	2	日	㈲根岸工業	82-0537
	8	土	㈲鈴木設備	82-1025
	9	日	㈲岩崎設備	82-0027
	15	土	㈲しんえい設備	82-0001
	16	日	山岸管工設備	82-0095

水道料金納入地区 1～14区の一部、29区
水道料金口座振替日 11月26日(月)

「渡良瀬遊水地を学ぶ 特別講座」開講します



日時 11月21日(水)
午後6時～7時30分
場所 東部公民館 講堂
内容 「ラムサール条約登録になった渡良瀬遊水地」
講師 白井勝二氏(財)渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団 専務理事)
どなたでも自由に参加できます。参加無料、申込不要。
主催 水場の風景を守る会
共催 板倉町教育委員会
問合せ 生涯学習係
☎内線623

科学をもっと身近に サイエンスカフェ開催

日時 11月19日(月)
午後3時30分～5時30分
場所 イトアンド(株)関東工場
内容 工場見学と講演

ご利用ください こころの電話相談

期日 11月18日(日)
時間 午前10時～午後3時
より多くのかたの相談を受けるため、個々の相談時間を制限させていただく場合があります。
内容 仕事などで平日に相談できないかたのために、精神科医師、臨床心理士などが電話相談に応じます。
対象者 こころの病気や不安・悩みなどの相談のあるかた(本人・家族)
相談専用電話
☎027・290・2920
費用 無料(ただし、電話代はかかります)
問合せ 群馬県精神保健福祉

税について 考えよう

11月11日(日)～17日(土)は、「税を考える週間」です。

平成24年度は、「税の役割と税務署の仕事」をテーマとして、税の役割、適正・公平な課税と徴収の実現に向けた国税庁、国税局及び税務署の取組や国税庁のICT化・国際化に対する施策について紹介します。

また、「e-Taxの利用促進」に向けた情報を提供します。

ICT化を通じた納税環境の整備

e-Taxや確定申告書など作成

コーナーの改善のほか、国税庁ホームページで納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や税法の知識、手続などについてさまざまな情報提供を行っています。

問合せ 群馬県精神保健福祉

☎0570-015901

URL <http://www.e-tax.nta.go.jp>

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

☎027・263・3142

「おなかいっぱい幸せを
食材へのこだわり」
講師 塚本哲夫氏
(太陽ファーム)

対象 どなたでも参加大歓迎
参加無料、申込不要。
問合せ

東洋大学 東洋大学
☎82・9138
企画調整係
☎内線142

この手で救える命 普通救命講習会開催

平成24年度第1回普通救命講習会を開催します。
期日 12月16日(日)
時間 午前9時～正午
場所 板倉消防署・邑楽消防署
服装 動きやすい服装
対象者 板倉町・館林市・明和町・千代田町・邑楽町に在住・在勤・在学している中学生以上のかた
定員 各署先着25名
内容 心肺蘇生法やAEDの取り扱いなど
参加費 無料
申込期間 11月15日(木)～12月7日(金)
申込先・問合せ 板倉消防署

協会事務局(群馬県こころの健康センター内)
☎027・263・1166

所得税の決算説明会 開催のお知らせ

事前の申し込みは必要ありませんので、ご都合のよい会場にご出席ください。
青色申告者
日時・場所
営業所得関係
12月5日(水) 太田商工会議所
12月7日(金) 館林税務署
午前10時～正午
不動産所得関係
12月5日(水) 太田商工会議所
12月7日(金) 館林税務署
午後1時30分～3時30分
農業所得関係
12月5日(水) 太田商工会議所
12月7日(金) 館林税務署
午後1時30分～3時30分

☎82・1138
邑楽消防署
☎88・5551

みんなで走ろう! バスツアー参加者募集

日時 11月25日(日)
午前9時30分～午後4時50分
(館林市役所駐車場発着予定)
対象者 邑楽郡・館林市・桐生市・みどり市・太田市の県民(小学生以上)
小学生のみの参加は不可。
募集人数 40人(応募多数の場合抽選とします)
参加費 無料。昼食は必ず各自で用意ください。東洋大学の学生食堂はお休みです。
見学先 イトアンド(株)(板倉工場)施設、概要説明(休日のため、工場の機械は動いていません)・東洋大学板倉キャンパス陸上競技部女子長距離部門監督の講義と練習の見学(ついでにグラウンドで走ることが出来ます。運動着と運動靴をご用意ください)・わたらせ自然館及び渡良瀬遊水地の見学
申込方法 参加者全員の郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、学校名、電話番号

問合せ 邑楽消防署
☎82・1138
☎88・5551

号をご記入の上、はがき・FAXまたはメールでお申し込みください。なお、メールの場合は件名に「みんなで走ろう」と記載してください。お申し込みは1件4名以内とします。

申込期限 11月13日(火)必着
申込先・問合せ
〒374・0029
館林市仲町11番10号
群馬県東部県民局館林行政課
税務係

☎72・4415
☎73・7858
✉:ategou@ref.gunma.lg.jp

国際料理教室 参加者募集



プロの手ほどきで、えびのチリソース・あんかけ焼きそばを作ってみませんか。家庭でも手軽にでき、簡単アレンジで親しい友達との集まりにも最適です。中華料理に興味のあるかたはぜひ、ご参加ください。
日時 12月8日(土)
午前9時30分
場所 中央公民館
講師 中澤芳久氏
内容 中華料理(えびのチリソース・あんかけ焼きそば)
定員 25名(先着)
持参品 エプロン・三角巾
参加費 1,000円
申込期限 11月15日(木)
申込先・問合せ 板倉町国際交流協会事務局(企画調整係内)
☎内線142
✉:kokusai@own.itakura.gunma.jp

☎82・1111
☎82・1300
✉:k-jouhou@own.itakura.gunma.jp

館林厚生病院 外来場所変わります

病院の耐震化に伴い、外来診療の一部を現在建設中の仮設外来棟で行うこととなります。
対象の外来は内科、循環器科、脳神経外科、心臓血管外科、麻酔科、整形外科、小児科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、化学療法です。ほかの診療科は従来通りです。
仮設棟での診療開始は、11月26日(月)です。外来場所の変更により、ご迷惑をおかけしますが、ご不明な点は、お気軽に近くの職員へお声かけください。
問合せ 館林厚生病院 建設室
☎72・3140

「群馬銀行環境財団賞」 募集のお知らせ

募集テーマ

自然環境や生態系を守るための身近な実践活動

低炭素・循環型社会づくりに向けた身近な実践活動

応募資格 群馬県内の営利を目的とする事業活動を行わない法人・団体(学校を除く)ならびに個人

表彰内容 助成金総額70万円(7先)

応募方法 「応募用紙」に活動記録などを添付し送付。応募用紙は、ホームページからダウンロード、または電話にてご請求ください。

応募締切 12月7日(金)

応募先・問合せ

(公財)群馬銀行環境財団

〒371-0846

前橋市元総社町171-1

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

☎027-255-6160

11



スケジュール

- 板倉町役場(町) 8 2 - 1 1 1 1
- 保健センター(保) 8 2 - 3 7 5 7
- 福祉センター(福) 8 2 - 3 9 0 0
- 資源化センター(資) 8 2 - 5 3 7 1
- 健康の郷季楽里(季) 9 1 - 4 1 4 7
- 海洋センター(海) 8 2 - 0 8 5 8
- 児童館(児) 8 2 - 2 2 7 0

日 Sun 月 Mon 火 Tue 水 Wed 木 Thu 金 Fri 土 Sat 3 文化の日

1 1~16・30~36区 県民交通安全日
2 17~29区

4 第13回板倉町野球連合会杯争奪野球大会(1日目)(渡良瀬グラウンド)
5 農地相談(町)
6 17~29区 コアラ学級(保)
7 窓口延長 精神保健福祉相談(館保) 乳児健診(保) BCG接種(保)
8 1~16・30~36区 教育相談(中公) 1歳児健診(保) おたのしみ広場(児)
9 17~29区 教育相談(中公) 健康相談(保)

11 第39回板倉町秋季家庭婦人バレーボール大会(海洋センター) 第13回板倉町野球連合会杯争奪野球大会(2日目)(渡良瀬グラウンド) ソフトテニスまつり(東洋大学テニスコート)
12 おはなし会(児)
13 行政相談(福) 法律相談(中公) 心配ごと相談(福) 健康相談(福) 2歳児親子歯科健診(保)
14 窓口延長 17~29区 教育相談(中公) ふれあい相談会(館保) らくらく介護教室(中公)
15 1~16・30~36区 教育相談(中公) 自転車マナーアップデー 糖尿病講演会(保)
16 17~29区 県民防犯の日

18 9:00~12:00
19 1~16・30~36区
20 17~29区
21 窓口延長 1~16・30~36区 精神保健福祉相談(館保) 子育てこころの相談(館保)
22 1~16・30~36区 ことばとからだの発達相談(保) おたのしみ広場(児)
23 勤労感謝の日 17~29区
24 チャレンジ広場(児)

25 第18回板倉町バスケットボール交流大会(板倉高校体育館) 高齢者交通安全日 季楽里特売日 秋の健康ウォーク(季楽里出発・到着)
26 水道料金口座振替日(14区の一部~29区) おはなし会(児)
27 17~29区 心配ごと相談(福) 離乳食教室(保)
28 窓口延長 17~29区 教育相談(中公) 3歳児健診(保)
29 1~16・30~36区 9:00~15:00 教育相談(中公) 離乳食教室(保)
30 17~29区 教育相談(中公) 町税・保険料納期限

2 第10回板倉町少年野球新人大会(2日目)(大蔵公園グラウンド)
3 農地相談(町) コアラ学級(保) うつ病予防教室(福)
4 健康相談(福)
【定休日及び休館日のお知らせ】
各公民館：月曜日及び祝日
健康の郷「季楽里」：木曜日
海洋センター：月曜日及び祝日
わたらせ自然館：月・火曜日及び祝日
総合福祉センター：土・日曜日及び祝日
児童館：日曜日及び祝日
詳しくは各施設までお問い合わせください。

定例相談の時間など、詳しくは「暮らしの情報」でご確認ください。()内は開催場所になります。
窓口延長は、毎週水曜日午後7時15分まで 生ごみ・可燃ごみ収集日 かん・びん・危険物収集日 布団・家具類などの受入日

○まちの動き 人口 15,829人(-6)
男 7,881人(-3)
女 7,948人(-3)
世帯数 5,311戸(+1)
()内は前月比
平成24年10月1日現在



今月の表紙
9月30日(日)にリニューアルオープンした健康の郷「季楽里」。この日は開店前から多くのお客様が訪れ、玄関の前に開店を待つ行列ができました。店内には地元産の新鮮な食材が実物の揚舟を使った商品棚に陳列されました。

広報いたくらは、自然保護のため再生紙とベジタブルインキを使用し作成しています。

〒374-0192 群馬県邑楽郡板倉町大字板倉2067
Tel. 0276-82-1111 Fax. 0276-82-1300
URL http://www.town.itakura.gunma.jp

発行 板倉町役場 編集 総務課情報広報係